

平成27年3月5日

宇部 RC 内良奨学金卒業祝い

宇部ロータリークラブ内良奨学金の奨学生の皆さん ご卒業おめでとうございます。また、保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。

次の代の社会を担うリーダーとなる皆さんの今後の期待は高まります。そんな思いを込めて次のお話をはなむけとして贈りたいと思います。

それは、皆さんがご存じかどうかは分かりませんが、世界の喜劇王として活躍し、今も多くの人たちに愛され、20世紀を代表する映画人として生きた、チャールズ・チャップリンについてであります。彼は、1889年、イギリス・ロンドンに生まれ、貧しい幼少時代を送りました。兄のすすめで入った劇団で、アメリカ巡業中に才能を認められ、映画界入りします。やがて、「街の灯」「ライムライト」など彼の作る作品は次々にヒットをします。幼少期の貧困、第二次世界大戦の勃発、得られた成功と名誉、さらには成功と名誉を得たアメリカからの国外追放と、激しい時代と人生の変化の渦中にあっても、彼は立ち止まらず、次々と名作を作り続けたのです。

そんなチャップリンに新聞記者が質問します。「あなたの最高傑作の作品は何か？」と。「NEXT ONE」すなわち、「次の作品だ」と言ったのです。映画界の頂点まで上り詰めた彼が、さらに次の目標を持って生きようとする姿勢に周囲は驚いたと言います。

ここまでやったらもう満足だと思えば、人間の成長は止まるものです。これは、まだまだこれからだとの気概、そしてあきらめない生き方と言えるでしょう。

混迷の時代にあっては、現状に甘んじず、挑戦することが不可欠となります。あなた方にはこの「NEXT ONE」の言葉通り、常に前を向き、生きる人であって欲しいと強く期待しています。